

年頭のあいさつ

菊池北部四市町村合併協議会
会長 松岡 一俊



新年、明けましておめでとうございます。
皆様方には、御家族お揃いで、希望ある輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、多くの台風上陸や新潟中越地震等、日本列島が災害に震憾した年でもありましたが、地方自治体にとりましても、急激な少子高齢社会の進展の中、三位一体の財政見直しや、市町村合併等、国の行財政改革の渦中の中で大変な激動の年でありました。

国は先般、三位一体の財源見直しの全体像を明示いたしました。地方6団体が要望した内容とは、まだかなりの隔たりもありますし、今後これらの具体化がなされる中、地方分権における自治体の確立の為に必要となる要望協議を重ねてまいらねばならないと思います。

菊池北部四市町村は、このような新たな行政課題に対応すべく、平成15年11月25日に法定による合併協議会を設立以来、今日まで約1年間、51項目に及ぶ協議を重ねながら、関係市町村議会の御可決を賜り、合併関係書類を県知事に提出することができました。これも関係住民の皆様の深い御理解と御協力の賜と、感慨深いものを新たにしているところであります。

来る3月22日の合併目標にむけて、各種調整項目について日夜協議を重ねているところでありますが、今日まで重ねてまいりました各協議項目をはじめ、新市建設計画が成し得ますと、自然豊かな水と緑にかこまれた、光り輝く田園文化のまちが、必ずや実現するものと確信いたします。

輝かしい新春の幕明けと同時に、今後53,000の住民の方々が一致協力の中で、素晴らしい新市の幕明けとなりますよう、心から御祈念いたしまして、年頭の御挨拶といたします。